

# 平成29年度 第1回「越前市地域公共交通会議」

---

## 議事次第

日 時 平成29年11月13日（月）

午前10時から

会 場 越前市文化センター 会議室301号

### I 【新任委員紹介】

### II 【会長挨拶】

### III 【報告事項】

#### 1 地域公共交通の利用状況について

(1) 福井鉄道福武線について

《資料1》

(2) 福井鉄道路線バスについて

《資料2》

(3) 市民バス「のろっさ」について

《資料3》

### IV 【協議事項】

#### 1 市民バス「のろっさ」のルートの見直しについて

《資料4》

### V 【その他】

以上

## 福井鉄道福武線 月別乗車人員（平成27年度～29年度上半期）

（単位：人、％）

	平成27年度					平成28年度					増減							
	通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤定期		通学定期		定期外		合計	
4月	26,066	59,360	85,426	85,230	170,656	28,490	56,988	85,478	93,150	178,628	2,424	109.3	-2,372	96.0	7,920	109.3	7,972	104.7
5月	26,346	66,348	92,694	82,197	174,891	29,078	64,724	93,802	97,544	191,346	2,732	110.4	-1,624	97.6	15,347	118.7	16,455	109.4
6月	25,744	64,386	90,130	74,711	164,841	28,614	62,706	91,320	75,770	167,090	2,870	111.1	-1,680	97.4	1,059	101.4	2,249	101.4
7月	26,344	59,178	85,522	80,621	166,143	29,486	58,172	87,658	83,789	171,447	3,142	111.9	-1,006	98.3	3,168	103.9	5,304	103.2
8月	26,070	50,986	77,056	83,035	160,091	29,136	50,832	79,968	82,502	162,470	3,066	111.8	-154	99.7	-533	99.4	2,379	101.5
9月	26,112	56,876	82,988	75,264	158,252	28,180	55,990	84,170	75,813	159,983	2,068	107.9	-886	98.4	549	100.7	1,731	101.1
10月	27,852	62,018	89,870	81,126	170,996	29,194	60,192	89,386	86,347	175,733	1,342	104.8	-1,826	97.1	5,221	106.4	4,737	102.8
11月	26,582	60,676	87,258	74,790	162,048	28,220	60,412	88,632	75,487	164,119	1,638	106.2	-264	99.6	697	100.9	2,071	101.3
12月	26,602	59,890	86,492	80,056	166,548	28,978	60,098	89,076	77,428	166,504	2,376	108.9	208	100.3	-2,628	96.7	-44	100.0
1月	26,484	61,224	87,708	85,694	173,402	28,418	60,994	89,412	84,960	174,372	1,934	107.3	-230	99.6	-734	99.1	970	100.6
2月	25,214	55,448	80,662	74,127	154,789	25,516	53,560	79,076	75,563	154,639	302	101.2	-1,888	96.6	1,436	101.9	-150	99.9
3月	26,568	46,200	72,768	88,254	161,022	27,932	47,852	75,784	83,701	159,485	1,364	105.1	1,652	103.6	-4,553	94.8	-1,537	99.0
累計	315,984	702,590	1,018,574	965,105	1,983,679	341,242	692,520	1,033,762	992,054	2,025,816	25,258	108.0	-10,070	98.6	26,949	102.8	42,137	102.1

	平成28年度					平成29年度					増減							
	通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤定期		通学定期		定期外		合計	
4月	28,490	56,988	85,478	93,150	178,628	31,216	57,340	88,556	84,789	173,345	2,726	109.6	352	100.6	-8,361	91.0	-5,283	97.0
5月	29,078	64,724	93,802	97,544	191,346	31,764	65,088	96,852	84,536	181,388	2,686	109.2	364	100.6	-13,008	86.7	-9,958	94.8
6月	28,614	62,706	91,320	75,770	167,090	30,790	62,804	93,594	75,210	168,804	2,176	107.6	98	100.2	-560	99.3	1,714	101.0
7月	29,486	58,172	87,658	83,789	171,447	31,474	58,588	90,062	76,175	166,237	1,988	106.7	416	100.7	-7,614	90.9	-5,210	97.0
8月	29,136	50,832	79,968	82,502	162,470	31,348	51,328	82,676	80,970	163,646	2,212	107.6	496	101.0	-1,532	98.1	1,176	100.7
9月	28,180	55,990	84,170	75,813	159,983	30,576	55,706	86,282	69,503	155,785	2,396	108.5	-284	99.5	-6,310	91.7	-4,198	97.4
10月																		
11月																		
12月																		
1月																		
2月																		
3月																		
累計	172,984	349,412	522,396	508,568	1,030,964	187,168	350,854	538,022	471,183	1,009,205	14,184	108.2	1,442	100.4	-37,385	92.6	-21,759	97.9

## 越前市を運行する福井鉄道(バス)の現状について

	路線名	主要停留所	行先	キロ程	運行する時間帯				旅客内訳	利用割合(H28)				その他	
					期間	時間帯	回数			通学	福祉券利用者	一般	平均乗車密度		
							往	復							
1	武生越前海岸線	織田	かれい崎	往 33.7km 復 33.9km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	3 1 2	4 2	通学生 高齢者 一般 観光客	57.6%	19.5%	22.9%	4.3	越前町から通学生定期補助、高齢者利用補助制度あり 越前町(越前・織田・宮崎)学生数:中学③-118名・中学②-114名・中学①-77名	
2	池田線	入谷 稲荷 和紙の里	越前武生駅	往 52.4km 復 52.4km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	1(今立先) 2(今立先)	2(入谷先) 1(入谷先)	通学生 通学生(※池田分校通学生) 高齢者	56.4%	22.7%	20.9%	3.1	池田町から通学生定期補助、高齢者利用補助制度あり 池田分校 h30.4以降募集停止、h32.2廃校。現有1年10名 2年16名 3年14名 池田町学生数:中学③-20名・中学②-13名・中学①-7名・小学⑥-6名・小学⑤-5名	
3	南越線	武生東高校	和紙の里	往 14.0km 復 12.9km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	3 4 2	2 3 3	通学生 高齢者 一般 観光客	34.3%	15.3%	50.4%	2.4	越前町から通学生定期補助補助制度あり 通学生は武生越前海岸線との乗継ぎ利用	
4	南越線(北中山線)	武生東高校 和紙の里	北中山公民館	往 16.1km 復 16.1km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	1 1	2 1	通学生 高齢者 一般	48.7%	4.8%	46.5%	2.3	h29.4.1 路線延長・運行回数増	
5	王子保河野海岸線	JR王子保駅 河野	糠長島	往 25.2km 復 25.3km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	1 2 1 1	1 2	通学生 高齢者 一般 観光客	4.0%	3.7%	92.3%	4.2	南越前町から通学生定期補助、路線バス利用補助制度あり	
6	武生越前海岸線 (安養寺線)	安養寺 織田 梅浦	越前岬	往 31.2km 復 31.4km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	1	1	通学生	88.6%	0.0%	11.4%	5.3	越前町から通学生定期補助補助制度あり	
7	白山線	菖蒲谷	千合谷	往 17.8km 復 18.0km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	1 1	2 1	高齢者 一般	0.0%	37.5%	62.5%	1.6	h30度 吉野瀬川ダムバイパス完成につき路線延長	
8	入谷線	仁愛大学 味真野	入谷	往 13.5km 復 13.7km	平日	7:00-8:59 9:00-15:59 16:00-18:59 19:00	1 2 1	1 2	高齢者 一般	0.0%	40.2%	59.8%	1.3	仁愛大学への通学手段は無料シャトルバスが運行	
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	4 4	4 4							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	1(今立先) 2(入谷先)	2(入谷先) 1(入谷先)							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	6 6	6 6							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	1 1	1 1							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	2(土3) 2(土4)	2(土4) 2(土3)							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	1 1	1 1							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	1 2 1	1 2							
					土・日・祝	7:00-19:59 20:00	2 2	1 1							

北中山公民館線：赤坂～北中山公民館まで延伸間の利用状況について【H29.4.1～H29.9.30】

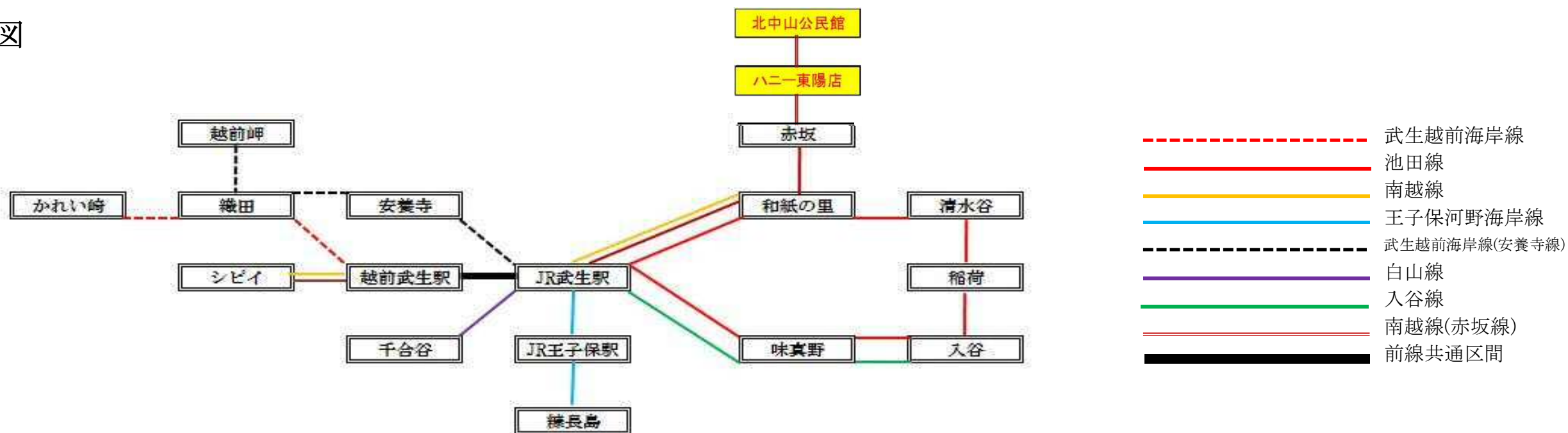
■路線の概要 1

	起 点	経 由 地	終 点	利 用 目 的
南越線(北中山線)下り	越前武生駅	武生東高・和紙の里	北中山公民館	越前市から鯖江市内への通院・買物(南中山地区・岡本地区・栗田部地区(北中山公民館から5km圏内の南越線沿線地区)の65歳以上対象
南越線(北中山線)上り	北中山公民館	武生東高・和紙の里	越前武生駅	鯖江市河和田地区・北中山地区・片上地区から越前市内の高校に通う生徒の通学

■路線の概要 2

利用実績	北中山公民館 (乗車)	ハニー東陽店 (乗車)	北中山公民館 (降車)	ハニー東陽店 (降車)
平成29年4月	1	1	1	1
平成29年5月	0	0	2	1
平成29年6月	10	1	3	0
平成29年7月	1	0	10	4
平成29年8月	1	1	0	2
平成29年9月	2	0	0	0
合計	15	3	16	8

■路線図



## 市民バス「のろっさ」の利用状況について

### I 平成28年度実績について

#### 1 年度別利用者数の推移

武生エリアにおいて、平成20年度以降、利用者数は減少傾向にあったが、平成23年度から持ち直し、年々増加傾向にある。対前年度比で平成26年度は1.4%の減となったものの、平成27年度は4.6%の増、平成28年度は0.5%の増となり60,000人を超えた。

一方、今立エリアにおいては、平成22年度以降の利用者数が11,000人台で推移していたが、平成26年度から大きく落ち込み、対前年度比で平成26年度は19.8%の減、平成27年度は15.9%の減で約7,600人となった。平成28年度は持ち直し、対前年度比4.6%の増となった。

市民バスの全体の利用者数は、年間68,572人で対前年度比1.0%の増となった。

福祉バスについては、平成26年度以降、利用者数は減少傾向にあり、平成28年度は対前年度比で9.6%の減となった。

市民バスと福祉バスを合わせた利用者数は、年間90,857人で対前年度比1.8%の減となった。

#### 2 ルート別利用者数の推移

ルート別利用者数について見てみると、平成28年度に利用者数が対前年度より増加したルートは、武生エリアでは市街地循環北ルート、市街地循環南ルート、王子保・南ルート、味真野・北新庄ルートの4ルートであり、今立エリアでは3ルート全て増加した。これらのルートのうち、月尾ルートは10.2%の増、味真野・北新庄ルートは6.6%の増と大きく増加した。

一方、利用者数が減少した路線は吉野・大虫ルート、坂口・神山ルート、国高・北日野ルート、白山・大虫ルートの4ルートであった。坂口・神山ルートでは対前年比で10.3%と大きく減少したが、その他のルートは約1~2%の減であった。

なお、1便当たりの平均利用者数について、県の補助対象基準である5人を下回ったのは、水間ルートと服部ルートの2ルートであった。

#### 3 各ルートの月別、ダイヤ別利用状況

##### (1) 市街地循環北ルート

- ・月毎の利用者数について、4~7月、11月以外はすべて前年度を上回り、10月の利用者が最も多かった。
- ・ダイヤ毎の利用者数は第2便が最も多く、対前年度比の伸び率も第2便が最も高い。また、第3便と第6便の利用者も増加した。

(2) 市街地循環南ルート

- ・月毎の利用者数について、前年度を上回ったのは6月、8月、9月、11月のみであったが、全体では増加している。市街地循環北ルート同様、10月の利用者が最も多かった。
- ・ダイヤ毎の利用者数は第2便が最も多い。一方で、第1便の利用者が大きく減少した。

(3) 吉野・大虫ルート

①吉野編

- ・月毎の利用者数について、5月、6月、9月、11月、12月以外は前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便と第2便は増加したが、第3便と第4便が減少した。また、前年同様に第3便の利用者が極端に少なくなっている。

②大虫編

- ・月毎の利用者数について、5月、9月、10月、1月、3月以外は前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便と第4便の利用者が増加した一方で、第3便の利用者が減少した。なお、第3便の利用者が極端に少ないということはない。

(4) 坂口・神山ルート

- ・月毎の利用者数について、2月以外の全ての月で前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、全ての便で前年度を下回った。また、前年同様に第3便と第4便の利用者が極端に少なくなっている。

(5) 王子保・南ルート

- ・月毎の利用者数について、4月、5月、7月以外は前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第2便の利用者がわずかに減少したが、その他の便はすべて増加している。

(6) 国高・北日野ルート

①国高編

- ・月毎の利用者数について、5月、10月、1月、2月以外は前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第2便の利用者が大幅に増加し、対前年度比で約36%の伸び率となっている。

②北日野編

- ・月毎の利用者数について、6月、11月、12月、3月以外は前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第3便以外は減少した。また、前年同様に第3便の利用者が極端に少なくなっている。

(7) 味真野・北新庄ルート

- ・月毎の利用者数が前年度を下回ったのは5月、10月、1月だけであった。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便と第2便の利用者が減少した一方で、第3便と第4便の利用者が増加した。

(8) 白山・大虫ルート

- ・月毎の利用者数について、5月、7月、11月、1月、2月以外はすべて前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者について、第3便のみ前年度を上回った。また、前年同様に第3便と第4便の利用者が少なくなっている。

(9) 月尾ルート

- ・月毎の利用者数について、4月～7月以外はすべて前年度を上回り、7月の利用者数が最も多かった。
- ・ダイヤ毎の利用者数は、前年度は第1便から第5便にかけて減少していたが、第5便の利用者が増加し、前年度の約3倍となった。
- ・第3便、第4便、第5便の1便あたりの平均利用者数については、1人にも満たない状況であるが、第3便以降は小学生の下校時のスクールバス利用を行っているため、年間での1便当たりの人数は5人以上となった。

(10) 水間ルート

- ・月毎の利用者数について、4月～6月、9月以外は前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数は、第1便から第5便にかけて減少しており、第4便と第5便の1便あたりの利用者数については、1人にも満たない。月尾ルート同様に、第3便以降は小学生の下校時のスクールバス利用を行っているが、年間での1便当たりの人数は4.3人と5人以上にはならなかった。
- ・第1便の利用者が減少した一方で、第2便～第4便の利用者が増加した。

(11) 服部ルート

- ・月毎の利用者は、4月、5月、12月、1月、3月以外は前年度を上回っている。
  - ・ダイヤ毎の利用者数は、前年度同様第2便が最も多くなっている。第1便と第3便以外は前年度を下回っており、第4便、第5便の1便あたりの利用者数については、1人にも満たない。月尾ルート同様に、第3便以降は小学生の下校時のスクールバス利用を行っているが、年間での1便当たりの人数は4.7人と5人以上にはならなかった。

## II 平成29年度実績（上半期）について

### 1 平成29年度利用者数の推移

武生エリアについて、4～9月の利用者数は前年度を上回っており、対前年度比4%の増となった。

今立エリアについて、4～6月の利用者数は前年度を上回ったが、7月～9月は前年度を下回っている。対前年度比は2.6%の減となった。

市民バスの全体の上半期の利用者数は、対前年度比3.3%の増となった。

福祉バスについては、8月のみ前年度を上回り、それ以外は前年度を下回った。上半期の利用者数は、対前年度比で5.1%の減となった。

市民バスと福祉バスを合わせた上半期の利用者数は、対前年度比1.2%の増となった。

## 2 ルート別利用者数の推移

ルート別利用者数について見てみると、前年度の利用者数を上回った路線は市街地循環北ルート、吉野・大虫ルート、坂口・神山ルート、王子保・南ルート、味真野・北新庄ルート、白山・大虫ルート、服部ルートの7ルートであった。これらのルートのうち、吉野・大虫ルートは26.4%の増、坂口・神山ルートは21.5%の増と大きく増加した。

一方、利用者数が減少した路線は、市街地循環南ルート、国高・北日野ルート、月尾ルート、水間ルートの4ルートであった。

## 3 各ルートの月別、ダイヤ別利用状況

### (1) 市街地循環北ルート

- ・月毎の利用者数について、全ての月で前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第2便以外はすべて利用者が増加している。
- ・今年度新たに新設した「芝原四丁目・ハーツたけふ店」停留所は、4月は利用者数が多かったものの、5月以降利用者数は伸び悩んでいる。

### (2) 市街地循環南ルート

- ・月毎の利用者数について、全ての月で前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便、第3便、第5便は利用者が増加した。

### (3) 吉野・大虫ルート

#### ①吉野編

- ・月毎の利用者数について、9月以外は前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、すべての便で利用者が増加した。

#### ②大虫編

- ・月毎の利用者数について、全ての月で前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、すべての便で利用者が増加した。特に第1便の利用者数が前年度の約2倍となった。

### (4) 坂口・神山ルート

- ・月毎の利用者数について、全ての月で前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、すべての便で利用者が増加した。

### (5) 王子保・南ルート

- ・月毎の利用者数について、6月、9月以外は前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第3便の利用者がわずかに減少したが、その他の便はすべて増加した。



(6) 国高・北日野ルート

①国高編

- ・月毎の利用者数について、5月、8月、9月は前年度を上回ったが、全体では前年度を下回っている。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便の利用者が増加したが、その他の便は減少している。
- ・本年4月に第3便のダイヤを変更し、武生楽市周辺の商業施設の滞在時間を長く確保できるよう調整した。本年4月以降、「横市町・武生楽市前」停留所において、第2便の降車人数はやや減少しているものの、昨年度は第2便の降車人数に対して第3便の乗車人数が少なくなっていたが、本年4月以降は、第3便の乗車人数が増加しており、買い物利用者の利便性向上が図られている。

②北日野編

- ・月毎の利用者数について、5月、9月以外は前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第3便以外は減少した。
- ・本年4月に第3便のダイヤを変更し、みつわ武生店の滞在時間を長く確保できるよう調整した。本年4月以降、「畑町北口・みつわ前」停留所において、第2便の降車人数、第3便の乗車人数は増加しており、買い物利用者の利便性向上が図られている。

(7) 味真野・北新庄ルート

- ・月毎の利用者数が、7月、8月以外は前年度を上回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便と第2便の利用者が減少した一方で、第3便と第4便の利用者が増加した。

(8) 白山・大虫ルート

- ・月毎の利用者数について、4月、6月、9月は前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者について、第3便のみ前年度を下回った。

(9) 月尾ルート

- ・月毎の利用者は、4月～6月は前年度を上回ったが、7～9月は前年度を下回っている。
- ・ダイヤ毎の利用者数は、前年度は第3便と第5便の利用者が増加した。

(10) 水間ルート

- ・月毎の利用者数について、4月、5月、9月は前年度を上回ったが、その他の月は前年度を下回った。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便の利用者が増加した一方で、第2便～第5便の利用者が減少した。

(11) 服部ルート

- ・月毎の利用者は、8月、9月以外は前年度を上回っている。
- ・ダイヤ毎の利用者数について、第1便、第2便、第3便の利用者が増加した。

### Ⅲ 運転免許自主返納の状況について

#### 1 制度改正（平成29年4月）について

本市では、運転免許を自主返納された65歳以上の市民の方に対し、最長10年間の市民バス無料乗車券を交付してきたが、高齢者の免許返納を促進し、高齢ドライバーによる事故防止の一助となるよう、本年4月から下記のサービス拡充を行った。

- ① 65歳以上の運転免許自主返納者の市民バスの運賃を無料とする期間を最長10年から無期限に変更。
- ② 県公安委員会が交付する運転経歴証明書の提示者（越前市民に限る。）の市民バス運賃無料。

#### 2 運転免許自主返納者の利用者数の推移

- (1) 運転免許自主返納証明証（市民バス無料乗車券）の交付実績
  - ・平成28年度の交付数は125件となり、前年度（143件）から18件減少した。
  - ・平成29年度からは、県公安委員会が交付する「運転経歴証明書」の提示でも市民バスの運賃を無料としたことにより、市の証明証取得の手続きが必要なくなったことから、平成29年度上半期の交付数は19件となっている。なお、「運転経歴証明書」の交付数は前年度と比較し増加している。
- (2) 運転免許自主返納者の市民バス乗車数
  - ・運転免許自主返納者の市民バスは制度創設以降着実に増加しており、平成28年度の利用者数（述べ人数）は7,503人と前年度より779人増加した。今年度上半期の利用者数は4,530人で前年度と比較すると829人増加している。
  - ・「運転経歴証明書」の保有者が増えているほか、ほぼ毎日のように市民バス（市街地循環ルート）を利用されている方がいることが、増加理由のひとつとなっている。

### Ⅳ 利用促進に向けた取組み

#### 1 新規利用者の開拓

- ・越前市の公共交通サービスをまとめたチラシを作成し、公共施設に配布するなど周知活動を実施した。今回は、丹南運転者教育センター及び越前警察署に周知活動の協力を依頼することで、運転免許自主返納者に対する周知が図られた。
- ・福祉バスの案内ポスターを作成し、路線バスルート沿線の公民館や病院、商業施設を中心に周知活動を実施した。

#### 2 利用実態調査

- ・市民バス運行の施策の参考とするため、市民バス運行事業者との意見交換会を設け、各路線における利用者の要望内容や、乗務員の意見、また市民バス全般に対する意見交換を実施した。

県道福井鯖江線及び県道石田家久停車場線開通に係る市民バス運行ルートの見直しについて

1 経緯

11月12日(日)の県道福井鯖江線及び県道石田家久停車場線の開通に伴い、市民バスの吉野・大虫ルート(吉野編)の「家久公園」及び「家久駅」停留所間の運行ルート、停留所の位置を変更する。

2 対象ルート・停留所

吉野・大虫ルート(吉野編) / 「家久公園」、「家久駅」停留所

3 見直し(案)

- ・「家久公園」停留所(JR武生駅方面行)を増設する。
- ・「家久駅」停留所を移設し、県道石田家久停車場線を通るルートとする。

「家久公園」停留所増設位置(案)



「家久駅」停留所(西側)移設位置(案)



「家久駅」停留所(東側)移設位置(案)

